

1. 単元名 Unit4 I like my town. (We Can! 2 文部科学省)

2. 単元目標

- ・ 亀山のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったり、地域のよさや願いについて伝え合ったりしようとする。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・ 亀山のよさや欲しい施設等について聞いたり言ったりする表現に慣れ親しむ。
(外国語への慣れ親しみ)
- ・ 亀山の良さや願いなどについて、自分の意見を持ち、伝えるための英語の語順や語句に気づく。
(言語や文化に対する気付き)

3. 言語材料

- ・ We have / don't have (a park).
- ・ We can (see many flowers). We can enjoy (fishing / shopping / swimming).
- ・ I want a (library /park). Kameyama is nice.
- ・ 施設・建物 : amusement park, aquarium, swimming pool, stadium, roller coaster, Ferris wheel, nature
- ・ 動作 : fishing, dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, walking
[既出表現] (library, school, park, enjoy, have, want, buy, see, eat, play)
状態・気持ち、飲食物、動作、スポーツ

4. 中学校外国語科との関連

- 1年 ONE WORLD 1 Lesson3 メイの好きなもの
一般動詞 (like, have, want を学習)
- 2年 ONE WORLD 2 Lesson3 Guide Dogs Activity
Lesson4 Ms. King's Trip with Her Friend
Writing Tips
- 3年 ONE WORLD3 Project1 自分たちの町のガイドブックを作ろう

5. 単元について

今後ますますグローバル化が進む社会で必要とされるグローバル人材とは、英語力があるだけではない。グローバル人材になる大きな条件の一つは、地域の一員として自分の住む地域を知り、愛し、地域のことを世界に発信できることであると考えます。

本単元では、初めに **have /don't have** を使って亀山にある施設、亀山にない施設を表現する方法を知る。子どもたちは国語科「ようこそ私たちの町へ」の単元で、亀山市を紹介するパンフレットを作成している。紹介テーマは、亀山の歴史(史跡)、食べ物、店、交通、祭り、自然である。子どもたちは、それぞれのグループに分かれて亀山について調べる中で、亀山の特徴を理解していく。本単元が、未来の亀山に必要な施設について **I want** を使って表現することを通して、亀山での営みについて考えていくことにつながるだろう。

また、単元のまとめとして、英語を使って、自分たちが住む町のミニポスターを作成する活動に取り組む。子どもたちにできあがったミニポスターを使いながら発表させることで、「聞く、読む、話す、書く」という四つの技能を統合的に指導できる単元である。

6. 指導について

外国語活動では、**Greeting、Warming up、Practice、Activity①、Sharing time、Activity②、Looking back、Greeting**の活動を基本とし、黒板にその時間の授業の流れを掲示することで、活動の見通しを子どもたちにもたせている。また教室側面には、前の時間の表現や簡単なクラスルームイングリッシュを掲示することで、表現方法の定着を図っている。

①学ぶ意欲を高めるための単元・題材構成や導入の工夫

子どもたちは、国語科で、地元亀山を紹介するパンフレット作りに取り組んだ。そこで、調べたことをもとに、外国語活動の時間では、外国人の方にも亀山のことを伝えるために、外国語版の亀山市の紹介ポスターを作ることを伝える。この活動は、修学旅行先などで外国人の方に自分たちの住んでいる町について紹介できることにつながるので、子どもたちは「やってみたいな、伝えたいな」という思いをもつだろう。また、亀山にあるものだけでなく、これから欲しいものについても考えさせることで、亀山のよさを再認識したり、亀山の抱える課題やその解決策について考える活動に主体的に取り組ませることができると考える。

②他者と協働して思考を深める指導の工夫

外国語活動では、特に言語活動を大切にしていきたい。**HRT**と**ALT**、**HRT**と子どもたち、**ALT**と子どもたち、子どもたち同士でのやり取りなど多様な形をとり、メリハリをつけて活動する。また、様々な活動をペアやグループで行うことにより、表現の学び合いの機会を増やし、「話すこと」への自信をつけさせ、子どもたちの「伝える」ことへの不安感を少なくしたい。本時では、それぞれのグループの子どもや**ALT**、英語ボランティアとの交流が活発になるようにワークシートを用意し、活動させる。

③次の学びにつながる振り返りの工夫

外国語活動用の振り返りカードを作成し、毎時間**Looking back**（振り返り）の時間を確保している。めあてに対して自分がどうだったかを振り返りカードに書かせる。また、友だちの考えを聴いて感じたことや次の外国語活動でやってみたいことも書かせたい。そうすることで、振り返りカードに書かれていた内容を次の時間の導入で紹介して活動につなげることができ、本時の活動への意欲や、より明確なイメージをもたせたりすることができると思う。

7. 単元計画（全8時間）

時間	学習内容
1 2	have /don't have を使って亀山にある施設、亀山にない施設を表現する方法を知り、新しく学習した施設の単語を十分に使えるように練習する。
3 4	I like～ や I enjoy～ という表現を使い、それぞれの施設のよさやそれによって受ける恩恵について考える。また、亀山にない施設について、 I want ～ という表現を使うことで、地域の改善についての自分の考えを表現できることを知る。
5 6本時	自分たちの町にある施設、あってほしい施設について理由とともに友だちや先生に伝える。
7 8	自分の町のポスターを作り、発表する。

8. 本時について

(1) 本時の目標

亀山の町にあってほしい施設などについて友だちや先生に伝えようとする。

(2) 本時の指導過程(45分)

児童の学習活動	指導者の活動と留意点・評価の観点<方法>	
	HRT	ALT
<p>1 Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> • 始めのあいさつをする。 <p>Stand up, please. Let's start English. Sit down, please.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもと一緒に挨拶を行う。 • 率先して元気よく挨拶して楽しい雰囲気を作る。 • 本時の予定を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもと一緒に挨拶を行う。
<p>2 Warming up</p> <ul style="list-style-type: none"> • あいさつや質問に答える。 <p>ALTの提示するカードを見ながら月、曜日、天気について話を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • ALTの問いかけに子どもと一緒に答える。 <p>HRTとALTの役割を分けて行う。 (ALTがWhat's the date today?と子どもたちに問いかけ、HRTがJanuary? February?と子どもたちとともにALTに返していく。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 児童の様子を見ながら、あいさつと日時・天候確認を行う。 • フラッシュカードを用いてテンポよく行う。
<p>ALT: Good morning. How are you? S: I'm fine/happy/hungry. ALT: What day is it today? S: It's Monday. ALT: What's the date today? S: It's July 9th. ALT: How is the weather today? S: It's cloudy.</p>		
<p>3 Practice</p> <ul style="list-style-type: none"> • 建物・施設などの単語を発音する。 <p>station, convenience store, aquarium, stadium など</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 前の時間までの単語を復習することを伝える。 • ALTの問いかけに子どもと一緒に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> • テンポよくフラッシュカードを使って、既習単語を復習する。 • 1回目は単語を練習し、2回目はI have/ I don't haveの表現を使って練習させる。
<p>4 Small Talk</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 教師と子ども間でやり取りを行いながら、本時のめあてにつなげる。 • ALTや英語ボランティアに質問した後に子どもにも質問する。 	<p>テンポよく行うために、復習する単語の数は、本時で使うものや前時に定着していないものを中心に調整する。</p>
<p>HRT: Do you like sports? ALT: Yes, I do. HRT: What sport do you like? ALT: I like soccer. It's fun. I play soccer every Sunday.</p> <p>HRT: Do you like sports? S: Yes, I do. / No, I don't. HRT: What sport do you like? S: I like baseball.</p>		
5 Today's Goal		

<ul style="list-style-type: none"> ・本時のめあてを確認する。 		
<p>亀山の町にあってほしい施設などについて友だちや先生に伝えよう。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ・HRT の話を聞き、内容を推測する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の町にある施設、あったら良いなと思う施設など 	
<p>HRT の住んでいる町について話をし、今日の授業の活動につながる内容を意識する。</p>		
<p>HRT: I live in Suzuka. We have a big shopping mall. We have Suzuka Circuit. We have a big factory. But we don't have a stadium. I want a big stadium. I like baseball. I like soccer, too. So I want big stadium. What do you want in Kameyama?</p> <p>ALT: I want a zoo.</p> <p>HRT: Why? Why do you want a zoo?</p> <p>ALT: Because I like animals. I like pandas! Do you</p> <p>HRT: Yes, I do. They are cute.</p> <p>HRT: ○○, what animals do you like?</p> <p>S : I like tigers.</p> <p>HRT: Good. Why?</p> <p>S : It's cool.</p> <p>HRT: Yes! Tigers are cool!!</p>		
<p>6 Sharing time</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HRT と ALT の会話の内容について、どんなことがわかったかペアで交流する。 ・鈴鹿に住んでいる ・工場がある ・ベルシティー ・サーキットがある ・球場がほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアで聞き取れた内容を推測させ、交流させることで内容の理解をはかる。 ・机間巡視して、困っているペアがあれば声をかける。 ・子どもを指名し、聞き取れた内容を発表させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間巡視して、困っているペアがあれば声をかける。
<p>7 Practice</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I want a/an～ の表現について、ALT の後について練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ALT、児童と一緒に練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童がほしいと予想される施設 (station, convenience store, aquarium, stadium など) を用いて、“I want a/an～” の表現を使って練習させる。 <p>I want a park.</p> <p>I want a station.</p> <p>I want a book store.</p>
<p>国語科の「ようこそ！私たちの町へ」の単元と関連して、自分が亀山にほしい施設等についてあらかじめつかんでおき、児童のほしいものを英語で言えるよう支援する。</p>		
<p>8 Activity①</p>		

<p>・ 亀山にあってほしい施設について伝え合う。</p> <p>What do you want in Kameyama? -I want a stadium.</p> <p>9 Sharing time</p> <p>・ 活動の様子を全体で交流する。</p>	<p>・ 活動のデモンストレーションを見せる。</p> <p>HRT: What do you want in Kameyama? ALT: I want a zoo. HRT: Oh, nice! Why? Why do you want a zoo? ALT: I like animals.</p> <p>・ 困っている子どもがいたら、助言する。 ・ できれば、ほしい理由も伝えるよう支援する。</p> <p>評 I want a/an～.などの表現を使って自分の町について言ったり、聞いたりしている。<行動観察></p> <p>・ 見本となる交流 (clear voice, eye contact, smile, good, gesture) をしているペアの姿を伝える。 ・ ほしい理由について話をしている児童を紹介する。</p>	<p>・ 活動のデモンストレーションを見せる。</p> <p>子どもたちの活動の様子を見て、必要に応じて文字 (What do you want?) による支援を行う。</p> <p>・ 困っている子どもがいたら、助言する。 ・ 子どもたちとともに交流する。(英語ボランティア)</p> <p>・ 子どもたちとともに交流する。(英語ボランティア) ・ 困っている子がいたら助言する。 ・ 必要に応じて、再度デモンストレーションを見せる。</p>
<p>“I like～.” “I play～.” など理由も伝え合うことで、お互いの考えを理解し、自分の考えをよりはっきりさせることにつながることを見せる。</p>	<p>ALT: What do you want in Kameyama? HRT: I want a big stadium. ALT: You want a stadium. Why? HRT: (Because) I like baseball. I like soccer, too. ALT: That's good.</p>	
<p>10 Activity②</p> <p>・ 亀山にあってほしい施設について伝え合う。</p> <p>What do you want? - I want a zoo. - I like animals. Oh, you want a zoo! Nice!</p>	<p>・ ほしい施設について、理由とともに伝えるようにする。 ・ repeat や reaction, good, gesture を意識して活動に取り組ませる。 ・ 困っている子がいたら助言する。 ・ 机間指導して確認する。</p> <p>評 I want a/an～.などの表現を使って自分の町について言ったり、聞いたりしている。 <行動観察></p> <p>評 亀山の町にあってほし</p>	<p>・ 活動に参加して確認する。</p> <p>Activity②では、理由や repeat, reaction を入れて行うことで活動のステップアップにつなげる。</p>

<p>活動後に児童の意欲を図る手立ての一つとして、友だちや先生にいくつか質問できたか確認する。 上記以外に、児童の意欲や達成感につなげるため、本時の目標の内容に関わる振り返りを設定するとよい。 【例】活動後、亀山市にほしい施設として、どんな施設があったか尋ね、その人数を確認し、クラスで一番ほしい施設を決定するなど。</p>	<p>い施設などについて友だちや先生に進んで伝えようとしていたか。 <行動観察・振り返りカード点検></p> <ul style="list-style-type: none"> • どれくらいやり取りできたか尋ねる。 • ALT の問いかけにあわせて手を挙げさせる。 	<p>How many? Ten? Twelve?</p>
<p>• 例文を参考に、自分が亀山にほしい施設をワークシートに書く。 I want a _____ in Kameyama.</p>	<p>• ワークシートを配付する。</p>	
<p>1 2 Looking back</p> <ul style="list-style-type: none"> • 本時の活動について振り返る。 • 振り返りシートに本時の振り返りを記入する。 	<p>• 振り返りカードを配る。</p>	
<p>1 3 Greeting Stand up, please. Let's finish English class. Good bye. See you.</p>	<p>• 子どもと一緒に挨拶を行う。</p>	<p>• 子どもと一緒に挨拶を行う。</p>

自分がほしい施設について1文書く。本時を含め、単元を通じて書きためたものをポスターづくりへつなげる。

(3) 板書計画

<p>Today's Goal</p>	<p>Greeting</p>
<p>亀山の町にあってほしい施設などについて友だちや先生に伝えよう。</p>	<p>Warming up</p>
<p>We have ~.</p>	<p>Practice</p>
<p>We don't have ~.</p>	<p>Practice</p>
<p>I want a ~.</p>	<p>Sharing time</p>
<p>[] []</p>	<p>Activity ①</p>
<p>[] []</p>	<p>Sharing time</p>
<p>[]</p>	<p>Activity ②</p>
<p>[]</p>	<p>Looking back</p>
<p>A: What do you want in Kameyama? B: I want a _____ in Kameyama.</p>	<p>Greeting</p>

I like my town. Name _____

☆友だちにインタビューしよう☆

Name	亀山にほしいもの
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	

16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	

I want a zoo in Kameyama.

○あなたのほしいものを書きましょう。

第6学年 外国語活動 学習指導案

亀山市立井田川小学校

1. 単元名 Unit4 I like my town. (We Can! 2 文部科学省)

8. 本時について

(1) 本時の目標

亀山の町にあってほしい施設などについて友だちや先生に伝えようとする。

(2) 本時の指導過程(45分)

児童の学習活動	指導者の活動と留意点・評価の観点<方法>	
	HRT	ALT
<p>1 Greeting</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始めのあいさつをする。 <p>Stand up, please. Let's start English. Sit down, please.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒に挨拶を行う。 ・率先して元気よく挨拶して楽しい雰囲気を作る。 ・本時の予定を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒に挨拶を行う。
<p>2 Warming up</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あいさつや質問に答える。 <p>ALTの提示するカードを見ながら月、曜日の単語の練習を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの問いかけに子どもと一緒に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の様子を見ながら、あいさつと日時・天候の確認を行う。 ・フラッシュカードを用いて、テンポよく行う。
<p>ALT: Good morning. How are you? S : I'm fine/happy/hungry. ALT: What day is it today? S : It's Monday. ALT: What's the date today? S : It's July 9th. ALT: How is the weather today? S : It's cloudy.</p>		
<p>3 Practice</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物・施設などの単語を発音する。 <p>station, convenience store, aquarium, stadium など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前の時間までの単語を復習することを伝える。 ・ALTの問いかけに子どもと一緒に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テンポよくフラッシュカードを使って、既習単語を復習する。 ・1回目は単語を練習し、2回目はI have/ I don't haveの表現を使って練習させる。
<p>4 Small Talk</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師と子ども間でやり取りを行いながら、本時のめあてにつなげる。 ・ALTや英語ボランティアに質問した後に子どもにも質問する。 	

HRT: Do you like sports? ALT: Yes, I do.
 HRT: What sport do you like? ALT: I like soccer.
 It's fun. I play soccer every Sunday.

HRT: Do you like sports? S : Yes, I do. / No, I don't.
 HRT: What sport do you like? S: I like baseball.

5 Today's Goal

- 本時のめあてを確認する。

亀山の町にあってほしい施設などについて友だちや先生に伝えよう。

- HRT の話を聞き、内容を推測する。

- 自分の町にある施設、あったら良いなと思う施設などを ALT と交流する。

HRT: I live in Suzuka. We have a big shopping mall. We have Suzuka Circuit.
 We have a big factory. But we don't have a stadium. I want a big stadium.
 I like baseball. I like soccer, too. So I want big stadium. What do you want in Kameyama?

ALT: I want a zoo.

HRT: Why? Why do you want a zoo?

ALT: Because I like animals. I like pandas! Do you like pandas?

HRT: Yes, I do. They are cute.

HRT:○○, what animals do you like?

S : I like tigers.

HRT: Good. Why?

S : It's cool.

HRT: Yes! Tigers are cool!!

6 Sharing time

- HRT と ALT の会話の内容について、どんなことがわかったかペアで交流する。

- 鈴鹿に住んでいる
- 工場がある
- ベルンティ
- サーキットがある
- 球場がほしい

- ペアで聞き取れた内容を推測させ、交流させることで内容の理解をはかる。
- 机間巡視して、困っているペアがあれば声をかける。
- 子どもを指名し、聞き取れた内容を発表させる。

- 机間巡視して、困っているペアがあれば声をかける。

<p>7 Practice</p> <ul style="list-style-type: none"> • I want a/an～ の表現について、ALT の後について練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> • ALT、児童と一緒に練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 児童がほしいと予想される施設 (station, convenience store, aquarium, stadium など) を用いて、“I want a/an～” の表現を使って練習させる。 <p>I want a park. I want a station. I want a book store.</p>
<p>8 Activity①</p> <ul style="list-style-type: none"> • 亀山にあってほしい施設について伝え合う。 <p>What do you want in Kameyama? -I want a stadium.</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 活動のデモンストレーションを見せる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>HRT: What do you want in Kameyama ? ALT: I want a zoo. HRT: Oh, nice! Why? Why do you want it? ALT: I like animals.</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> • 困っている子どもがいたら、助言する。 • できれば、ほしい理由も伝えるよう支援する。 <p>評 I want a/an～.などの表現を使って自分の町について言ったり、聞いたりしている。<行動観察></p>	<ul style="list-style-type: none"> • 活動のデモンストレーションを見せる。 <ul style="list-style-type: none"> • 困っている子どもがいたら、助言する。 • 子どもたちとともに交流する。(英語ボランティア)
<p>9 Sharing time</p> <ul style="list-style-type: none"> • 活動の様子を全体で交流する。 <p>10 Activity②</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 見本となる交流 (clear voice, eye contact, smile, good, gesture) をしているペアの姿を伝える。 • ほしい理由について話をしている児童を紹介する。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>ALT: What do you want in Kameyama? HRT: I want a big stadium. ALT: You want a stadium. Why? HRT: (Because) I like baseball. I like soccer, too. ALT: That's good.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> • 子どもたちとともに交流する。(英語ボランティア) • 困っている子がいたら助言する。 • 必要に応じて、再度デモンストレーションを見せる。

<ul style="list-style-type: none"> ・亀山にあってほしい施設について伝え合う。 <p>What do you want?</p> <ul style="list-style-type: none"> - I want a zoo. - I like animals. <p>Oh, you want a zoo! Nice!</p> <p>1 1 Writing</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例文を参考に、自分が亀山にほしい施設をワークシートに書く。 <p>I want a _____ in Kameyama.</p> <p>1 2 Looking back</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の活動について振り返る。 ・振り返りシートに本時の振り返りを記入する。 <p>1 3 Greeting</p> <p>Stand up, please. Let's finish English class. Good bye. See you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ほしい施設について、理由とともに伝えるようにする。 ・repeat や reaction, good, gesture を意識して活動に取り組ませる。 ・困っている子がいたら助言する。 ・机間指導して確認する。 <p>[評] I want a/an～.などの表現を使って自分の町について言ったり、聞いたりしている。 <行動観察></p> <p>[評] 亀山の町にあってほしい施設などについて友だちや先生に進んで伝えようとしていたか。 <行動観察・振り返りカード点検></p> <ul style="list-style-type: none"> ・どれくらいやり取りできたか尋ねる。 ・ALT の問いかけにあわせて手を挙げさせる。 ・ワークシートを配付する。 ・振り返りカードを配る。 ・子どもと一緒に挨拶を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動に参加して確認する。 <p>How many? Ten? Twelve?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒に挨拶を行う。
---	--	---